

# 平成29年度島根県普通会計決算 及び健全化判断比率等の概要

## 1. 普通会計決算

### (1) 総括

歳入については、総額4,932億円で、対前年度比2.5%、124億円の減額となった。

リーマンショック後に設けられた歳出特別枠の縮小等により地方交付税が減少したほか、国庫支出金や中小企業制度融資貸付金元利収入が減少した。

歳出については、総額4,736億円で、対前年度比2.5%、121億円の減額となった。

県立大学整備事業の増加があったが、特別支援学校校舎等整備事業や防災情報システム整備等の大規模システム改修が完了したことにより普通建設事業が減少したほか、積立金、貸付金の減少により、全体として減少した。

(単位：百万円)

区 分	平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
歳 入 総 額 ①	493,233	505,632	▲ 12,399	▲ 2.5%
歳 出 総 額 ②	473,608	485,721	▲ 12,113	▲ 2.5%
翌年度繰越財源 ③	11,139	11,963	▲ 824	▲ 6.9%
実 質 収 支 ④=①-②-③	8,486	7,947	539	6.8%

